

シラス調査情報(No.2)

令和2年6月18日(木)に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵仔稚調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査(水深150mからの鉛直曳き)、ニューストンネットによる仔稚魚採集調査(表層曳き)、および海洋観測調査を行いました。



調査船いばらき丸(179トン)

【調査結果】

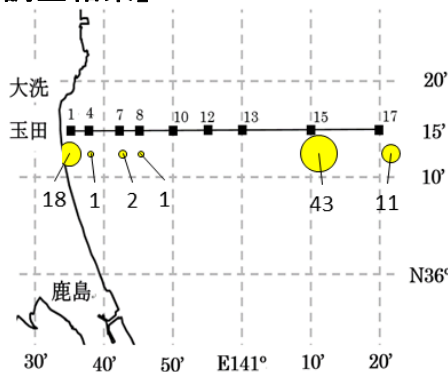


図1 カタクチイワシ卵採集結果

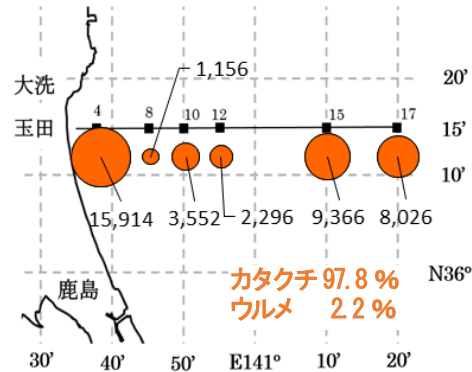


図2 イワシ類仔稚魚採集結果
 (マイワシ, ウルメイワシを含む)

- 調査点
 (上の数字は地点番号)
- 採集量
 (下の数字は採集数)

表1 調査点及び海洋観測結果

調査ライン (北緯36°15')	st(調査点)	1	4	7	8	10	12	13	15	17
	経度	140°35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141°00'	10'	20'
離岸距離(マイル)	1	4	8.5	11	16	21	26	36	46	
水深(m)	12	24	37	50	117	270	510	770	1000	
観測結果	水温(°C) 0m	20.9	21.2	19.8	21.2	21.4	21.5	21.1	20.9	21.2
	10m	15.6	16.2	16.2	20.0	21.2	21.4	20.9	20.6	21.0
	20m	-	15.4	15.4	18.7	18.0	20.3	20.4	19.6	20.6
	30m	-	-	-	16.4	16.5	17.6	17.5	17.4	18.1
	50m	-	-	-	-	14.7	15.3	15.6	15.5	15.8
	流向°(10m)	124	354	9	327	33	33	43	54	76
流速kt(10m)	0.5	0.3	0.3	0.5	0.3	0.2	0.7	0.7	0.5	

【まとめ】

カタクチイワシ卵およびイワシ類仔稚魚は、一調査点あたり平均で卵8個、仔稚魚6,718尾が採取され、6月の過去5年平均(卵4個、仔稚魚318尾)と比べて、卵は上回り、仔稚魚数では大きく上回りました(図1,2)。

イワシ類仔稚魚の割合は、カタクチイワシ97.8%、ウルメイワシ2.2%、マイワシは採集されませんでした。前年それぞれ90.1%、1.7%、8.2%と比べて、マイワシの割合が低くなりました。

調査ラインの水温は、表層で19~21°C台、水深50m層で14~15°C台でした。また、潮流は140°35'Eで出逆潮、140°38~55'Eで真潮、141°00~20'Eで出真潮が観測されました(表1, 図3)。

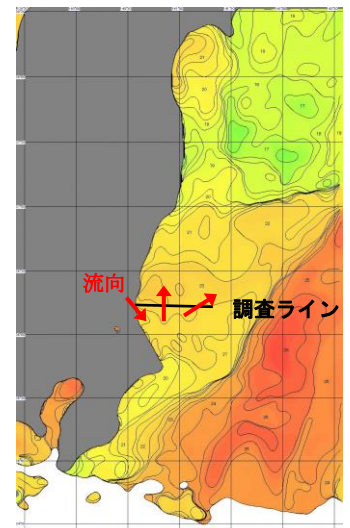


図3 NOAA衛星画像(6/18)